

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道経営課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2720
	基本事業	汚水対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	合併処理浄化槽設置整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	合併処理浄化槽の設置者に対し、補助金を交付することで、合併処理浄化槽の普及促進を図り、生活排水処理対策を推進する。					
30年度概要	・浄化槽設置費補助	1,000基	・単独浄化槽撤去・配管費補助	200基	・委託料事業費	294,412千円
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）		


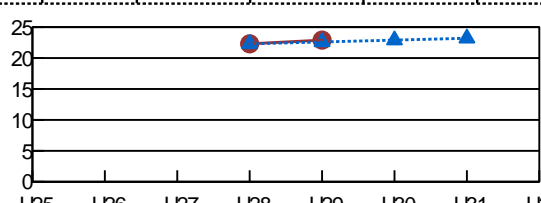
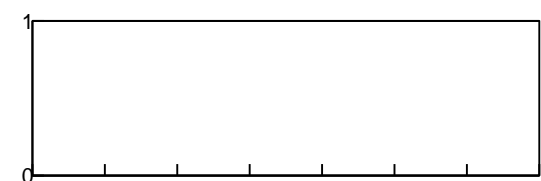
【事業の目的】

対象（何を）	浄化槽整備区域（下水道事業計画区域外）に居住する市民
意図（どのような状態にしたいか）	浄化槽整備区域（下水道事業計画区域外）における生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
浄化槽設置助成基数	基		1,009	1,039	1,000	1,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
合併処理浄化槽等による汚水処理人口普及率	%	目標値		22.3	22.6	22.9	22.9
		実績値		22.3	22.9		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成29年度末の合併処理浄化槽等による汚水処理人口普及率は、平成25年度からの転換上乗せ補助制度により、合併処理浄化槽の設置整備が順調に進み、22.9%となり、目標値（22.6%）を達成した。 		(目標達成度)					(達成度) 101.3% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[千円]	302,519	316,303	320,365	320,693
（事業費）	[千円]	275,746	289,896	294,084	294,412
（職員人件費）	[千円]	26,773	26,407	26,281	26,281

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

浄化槽設置基数931基のうち、転換基数185基となっており、一定程度であり転換は推進できている。しかし、未だに単独浄化槽は平成30年3月末現在で27,531基残っていることから、今後さらなる転換促進を図るため、対象者への啓発・周知や不適施設の改善指導を引き続き行っていく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

生活排水対策の推進のため公共下水道の整備と併せて汚水処理人口普及率の向上に取り組むとともに、今後、国へ補助事業としての予算要望等を行うなど、継続して転換促進に取り組む。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道整備課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2771
	基本事業	汚水対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 汚水施設整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	公共用水域の水質保全と、人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水施設の計画的な整備を行う。下水道事業は、高松市では昭和8年から整備に着手し、昭和40年に福岡下水処理場で汚水処理を開始、昭和57年に東部下高松市生活排水対策推進計画に基づき、整備を進めてきた。これまで、平成28年3月に策定した、第4次H29未現在、事業計画面積 6569.7ha 整備済面積 5481.0ha 行政人口 426,465人 処理人口 270,431人				
30年度概要	汚水管渠整備 200～1200mm L=3850m 面整備(高松、牟礼、庵治、香川、香南、国分寺地区等)				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象(何を)	下水道事業計画区域
意図(どのような状態にしたいか)	下水道事業計画区域内で下水道の整備を行う。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
単年度整備面積	ha		4	8	23	23

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
成果指標	下水道整備面積	ha	目標値		5,496	5,495	5,518	5,518
	実績値			5,473	5,481			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	8000 6000 4000 2000 0 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 (達成度) 99.7% 34点						
	下水道の整備により生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。(目標達成度)							
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1 0 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	917,458	656,656	589,437	1,035,318
(事業費)	[千円]	803,876	544,628	477,941	939,750
(職員人件費)	[千円]	113,582	112,028	111,496	95,568

【評価】

評価ランク(A～D)	A	今後の方向性(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

高松地区において、1,444mの汚水管整備を行い、新たに4.7haの供用を開始した。合併町においては、240mの汚水管整備を行い、新たに香川地区3.0haの供用を開始した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

第4次高松市生活排水対策推進計画に基づき、現計画区域内の未整備区域において、汚水管の整備を推進する。